

中国（黄石市・上海市）



市長公式訪問

7月22日～7月26日



関市と中国・黄石市の交流は、昭和60年に市内企業の(株)サンテイが黄石市に美爾雅服飾有限公司（メリヤ服飾）を設立したときから始まりました。その後、両市の代表が訪問し合うなど親睦を深めるなかで交流の機運が高まり、関市では平成9年10月に中国・黄石市との友好都市の宣言を行い、同年12月に関市において両市の友好都市提携協定が締結されました。

今回の市長公式訪問は、黄石市との友好関係をより深める目的で、両市の友好親善交流に関する協定を締結するための式典に出席するものです。また、議会からは議長及び文教経済委員長が同式典に出席し、市を挙げて黄石市との友好を深めます。

7/22～24 黄石市

SPOT 1

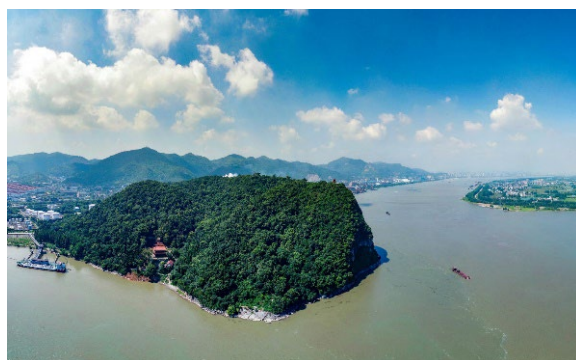
友好親善交流に関する協定締結式

【市長・議会】

関市の友好都市である中国・黄石市を訪問し、文化や経済など幅広い分野で両市が更なる親睦・交流を図るために、友好親善交流に関する協定書を交わします。

また、両市の交流のきっかけとなった(株)サンテイの関連会社である「美爾雅服飾有限公司（メリヤ服飾）」を視察します。

なお、黄石市への公式訪問は、9年ぶりです。



黄石市



上海市

7/25～26 上海市

SPOT 2

企業視察【市長】

中国の経済発展の中心地かつ世界有数の国際都市である上海市では、関市の企業が進出し、また、関市出身の方々が活躍しております。

今回は、関市を代表する刃物メーカー・貝印(株)の関連会社である「上海貝印刃具有限公司」と、関市出身者が代表を務める住友化学グループの「住化電子管理（上海）有限公司」を訪問し、関市の地場産業である刃物産業の中国事情や、中国の景気動向、関市出身者の海外での活躍ぶりを視察します。